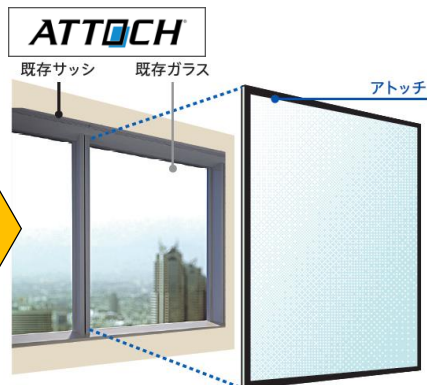


## 【ドコモとAGCが共同開発したガラスアンテナ】

### (1)室内デザイン・眺望を損なわない



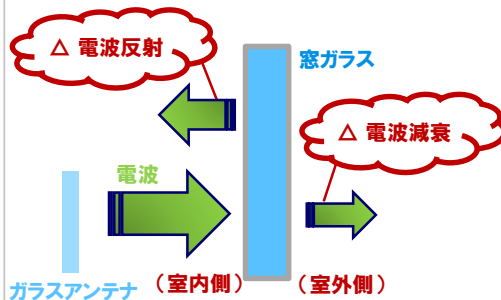
既存窓の表面にガラスを貼りつけるアトッチ工法のノウハウを「窓の基地局化」に活用

### (2)窓ガラスを通過した際の電波の減衰・反射を抑える

#### <Glass Interface Layer (GIL)の導入>

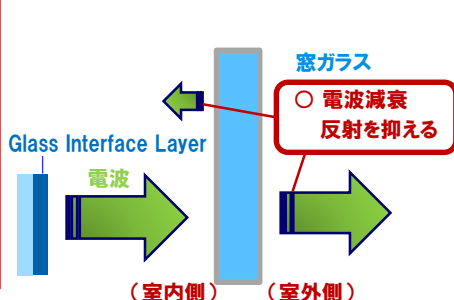
#### <従来の原理>

電波は室内側から窓ガラスを通過する際、電波減衰と電波反射が生じる。



#### <今回のガラスアンテナ>

GILの効果で電波減衰・反射を抑え、室外側に電波を放射することができる。



既存窓の種類に合わせて、最適なGILを選択することが可能

## 概要

- 景観を損ねずに既存窓ガラスの室内側から貼り付けができるガラスアンテナを活用し、窓の基地局化を行う

## 【ガラスアンテナの特徴】

- 透明で目立ちにくく、景観や室内デザインを損なわない
- Glass Interface Layerの効果により、窓ガラスを通過した際の電波の減衰・反射を抑える

## 利用シーン

- トラヒック分散が必要な高トラヒックエリアでスモールセル基地局の構築が必要な場所
- 景観に配慮が必要な場所に基地局を構築する場合
- アンテナの設置位置が限定される物件等で基地局を構築する場合

## コラボレーションパートナー

ドコモとAGCが共同開発した世界初の窓を基地局化するためのガラスアンテナとなります

